

## 被災農業者向け経営体育成支援事業目標達成状況報告書

都道府県名	市町村名	事業実施年度	事業実施主体
大阪府	田尻町	平成30年度（繰越有）	田尻町

## I 経営体の確保に関する成果目標

成果目標項目	被災前の経営体数	被災後の経営体数 (計画時)	復旧後の経営体数 (実績)
被災農業者の農業経営の維持	17	17	17

## II 地域農業の経営改善を図るための取組

## (1) 農業経営の改善の取組

項目	1年度目 (30年度)	2年度目 (元年度)	3年度目 (2年度)	4年度目 (3年度)	4年度目 達成状況 (%)
農業経営の改善を図るための取組	-	-	1	1	0.0%
	-	-	0	0	

## (2) 経営体ごとの取組

No	対象経営体名	項目	現状	目 標 達成状況（上段：計画、下段：実績）				4年度目 達成状況 (%)	共済対象施設の状況		
				1年度目 (30年度)	2年度目 (元年度)	3年度目 (2年度)	4年度目 (3年度)		園芸施設 共済引受 対象施設 の有無	園芸施設 共済等加 入年月日	保険会社 等の名称
23		販売の増加	円	- 0円	- 円	1%増 0円	1%増 円	%	-	-	-
共済加入状況については別紙報告書のとおり											

## 〔記入要領〕

- Iの「被災前の経営体数」及び「被災後の経営体数（計画時）」欄は、被災農業者経営支援計画書（別紙様式第2-1号）のIIで掲げた内容を、「復旧後の経営体数（実績）」欄は、事業実施年度末に営農を継続している経営体数を記入する。
- IIの(1)は、被災農業者経営支援計画書（別紙様式第2-1号）のIIIで掲げた計画を上段に記入し、下段に各年度の実績を記入する。  
また、(2)は、融資等活用型補助事業対象経営体調書（別紙様式第2-1号別添1）のVの(2)で掲げた計画を上段に記入し、下段に各年度の実績を記入する。
- IIの「〇年度目達成状況（%）」欄は、 $(\text{実績}-\text{現状}) / (\text{年度計画}-\text{現状}) \times 100$ により達成率を求めるものとする（小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。）。
- IIの(2)の「共済対象施設の状況」欄は、農業用ハウス等の園芸施設共済の引受対象となる施設の再建・修繕等を行った場合、再建等した施設について、園芸施設共済等の保険の加入等の状況を1年度目の報告で記入する。